

社会科シラバス 高校1年・高校2年

1. 学習の到達目標と評価の観点

	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
(科目) 地理総合	2単位 (1単位)	第1学年 (第2学年・選択)	帝国書院 新地理総合 帝国書院 高等学校地図帳 第一学習社 GEO(図録) (帝国書院 新詳 地理探究)
学習の到達目標	①世界に対する知見の幅を広げる(Global) 現在置かれている周囲だけでなく自分と異なる環境に対する理解を深める。地球規模で起こる課題や環境問題に目を向け、自分とどう関連するかを考える。「寛容と共生」「地球感覚」に基づいた、国際理解と教養のある「大人」になる。 ②地図を活かした情報を適切に読み取り、表現の方法を理解し、使いこなす(Science) 将来を担っていく上で、場所によって特性が異なることは当たり前である。各地域の差をしっかりと理解し、表現できるようにする読解力、表現力を養う。 ③災害に対する正しい理解を得て、その向きあいかたを考える(Liberal arts) 日本で生活するうえでは、災害と向き合っていく必要があり、その種類や成因を知り、正しい向き合い方や備えを行うことで、正しい対策をできるようにする。		
評価の観点	<主体性・多様性・協働性> 出欠席及び授業での課題への取り組みなど		
	<思考力・判断力・表現力> 筆記試験での論述及び授業内でのワーク		
	<知識・技能> 筆記試験		

【点数化が難しい課題については、観点別評価とする。】

- A：「十分満足できる」状況と判断されるもの・・・100%
- B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの・・・80%
- C：「努力を要する」状況と判断されるもの・・・60%
- D：未提出、未実施・・・0%

2、学習内容及び評価方法

①高校1年

月	単 元	学習のねらい	学習のポイント、使用教材等
4月	防災について	・地震や津波の起きるそのメカニズムを知り、災害の実態を理解する。 ・東京の地形を把握し、その特徴を理解することで状況に応じた自分の行動を判断する力を育てる。 ・DIG や防災ゲームを通じて、自分が被災者としての立場になって主体的に被災時の行動を考える。	○地震や津波がどのようなメカニズムで起こるのか、また過去に起きた大地震にはどのような特徴の違いがあるのか。(Science, Liberal arts) ○避難時の経路や地図を見て、自分が知らない場所においても適切に避難するための判断力を身につける。(Liberal arts)
5月	地形について	・地球全体の地形を理解し、地球規模で起こっている現象の根底には地形が影響していることを理解する。 ・河川部や海岸などの地形学習を通じて、日本という国の独自性を知り、世界とどう異なるのかを考える。	○地球の内部構造を理解し、その影響として地表面にどのような影響が現れるかを考える。(Science) ○氷河やカルストなど、主に世界における特殊地形を把握し、国による差を感じる。また、資源分布の偏りなどとも関連して、現在の世界と地形との社会的関連性に気づく。(Global)
6月			
9月	気候について	・地域差を生み出す地形の特徴を確認した後に、世界における気候の特徴を知り、その差が起こる原因を理解する。 ・各地域の気候の様子によって生活にどのような違いが見られるかを知り、生活と気候の密接した関係性を考える。	○世界にはどのような気候があり、その違いがなぜ起こっているのかを考える。(Science, Global) ○気候の違いに伴う地域の生活の様子を把握し、その違いを自分達と比較して考える。(Global, Liberal arts)
10月	環境問題について	・地球規模で起こっている環境問題についての理解を深め、持続可能な社会の実現に向けてどのような課題に直面しているかを知る。 ・身近な地域で起こっている課題を通じて、現在地球で起こっている社会課題は地球規模の課題であり自分には関係の無いことではなく自分自身の課題であることを理解する。	○地球規模で起こっている環境問題を知り、自分は何ができるのか、他者にどのような影響を与えられるのかを判断し、それを周囲に表現する。(Science, Global, Liberal arts)
11月			

1 月 2 月	人口について 格差・差別について	・世界の人口の趨勢やそれに伴う問題を通じて、どのような場所では人口が増え、産業が発展するのか、その要因も併せて考える。 ・人口によって各国でどのような問題がもたらされているのかを知る。 ・人種やそれに関連する差別や格差を学び、なぜ格差が起きているのか、その解消のためにどのようなことが行われているのかを理解する。	○どのような国が人口が多いのか、また増えているのかを知り、産業構造と関連させて考える。(Global, Liberal arts) ○人種の差別を知り、その原因やルーツを考えながら、無意識に行われている可能性があることを知り、どういった意識の変化や行動が必要かを考える。(Global, Liberal arts)
評価の観点及び内容			評価方法（具体例）
<主体性・多様性・協働性>			出欠席及び授業での課題への取り組みなど
<思考力・判断力・表現力>			筆記試験での論述及び授業内でのワーク
<知識・技能>			筆記試験